運命が動き出す

クォン・サンウ

美 に RUNNING WILD

©2005 Showbox / Mediaplex Inc.



総製作費8億円、2006年最大の注目作が遂に日本上陸! 美しく哀しい野獣たちの正義をかけた壮絶な人間ドラマ

TVドラマ「天国の階段」や「悲しき恋歌」、この夏大ヒットした『恋する神父』の美しい涙と繊細な演技で、日本でも大ブレイクを果たしたクォン・サンウ。寄せられた膨大なシナリオの中から彼が自ら最新作として選んだのがこの『美しき野獣』である。現在製作中の本作は、波に乗る韓国映画界が満を持して贈る全く新しい刑事アクション・ドラマ。サンウが鍛え上げられた身体で挑む、数々の激しいアクションの見せ場に加え、巨大組織の事件を追う主人公たちの心の動きにも迫った見ごたえある内容に、すでに完成前から大きな話題を呼んでいる。共演は『オールド・ボーイ』での演技が絶賛された若手実力派のユ・ジテ。

自分をどこまでも信じ、力で犯罪をねじふせようとする凶悪犯罪捜査班の若き刑事チャン・ドヨン (クォン・サンウ)。知的なエリートとして、あくまでも法で解決しようとするソウル中央地検の冷徹な検事オ・ジヌ(ユ・ジテ)。捜査のやり方も、人生の考え方もまったく異なる二人が、偶然にも同時に一人の男を追うことになる。そして、正反対の二人の運命的な出会いによって、事件は予測もつかない方向へと、大きく動き出して行く。



チャン・ドヨン ソウル地方警察庁の刑事

仕事では時として暴力的な行動にかられるが、家庭では母親や弟のことを大切にしている。好きな女性の前では用意していた愛の言葉も言えず、服れ笑いを見せるシャイな側面もある。



いつも冷徹非情で、犯罪社会から最も疎まれている検事。何よりも職務を優先させる仕事人間で、結婚生活は破綻寸前。チャンの度を越した仕事ぶりを嫌悪するが、次第に彼の優しさに触れ心を動かされていく。



主演:クォン・サンウ『恋する神父』「天国の階段」、ユ・ジテ『オールド・ボーイ』『南極日誌』 / 監督:キム・ソンス/韓国/原題:Running Wild

協賛:アシアナ航空/提供:「美しき野獣」パートナーズ/配給:東芝エンタテインメント

www.beautiful-beast.com

©2005 Showbox / Mediaplex Inc

A STAR ALLMANCE MEMBER & TOSHIBA



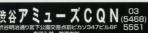
2006年新春ロードショー



ジネマスクエアとうきゅう (3202) 歌舞伎町シネシティ TOKYU MILANOビル 1189

地下鉄東銀座駅6番出口





シネ・リーブル池袋 (3590 池袋駅西ロ・東武解接 メトロポリタンプラザ8F 名回定員入機制